

オブジェクト指向について

アジェンダ

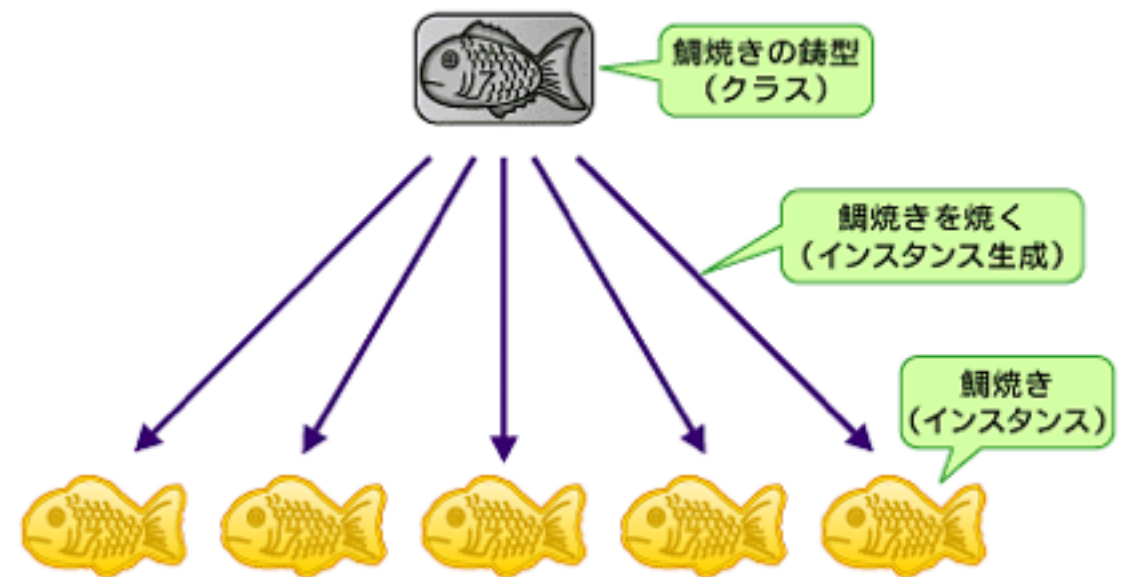
- ・ 特徴
- ・ クラス
- ・ カプセル化（情報隠蔽）
- ・ 実装と抽象
- ・ ポリモーフィズム（多様性）

特徴

- ・ オブジェクト（物）を中心とした考え方
- ・ 大規模な開発に向いている（複雑で巨大なもの）
- ・ 抽象的なのが基本

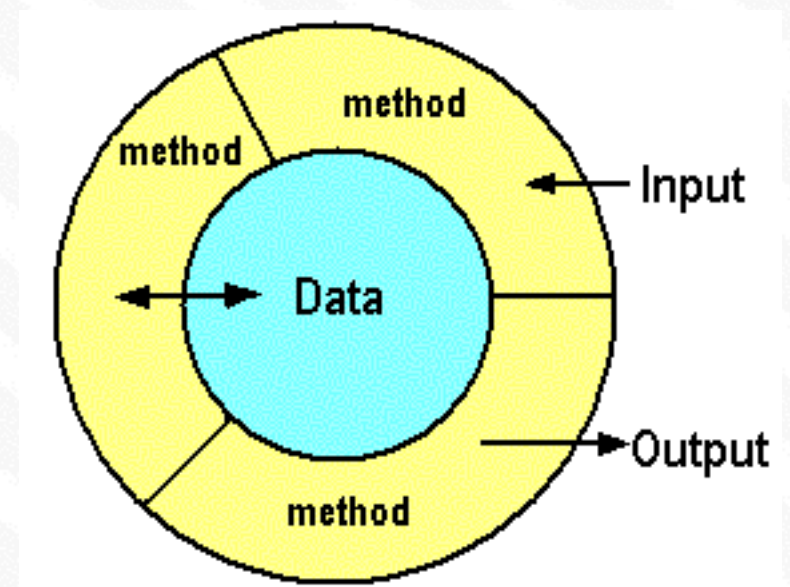
クラス

- ・ 設計図の役割
- ・ インスタンスの振る舞いを決める
- ・ クラスからインスタンスが生成される



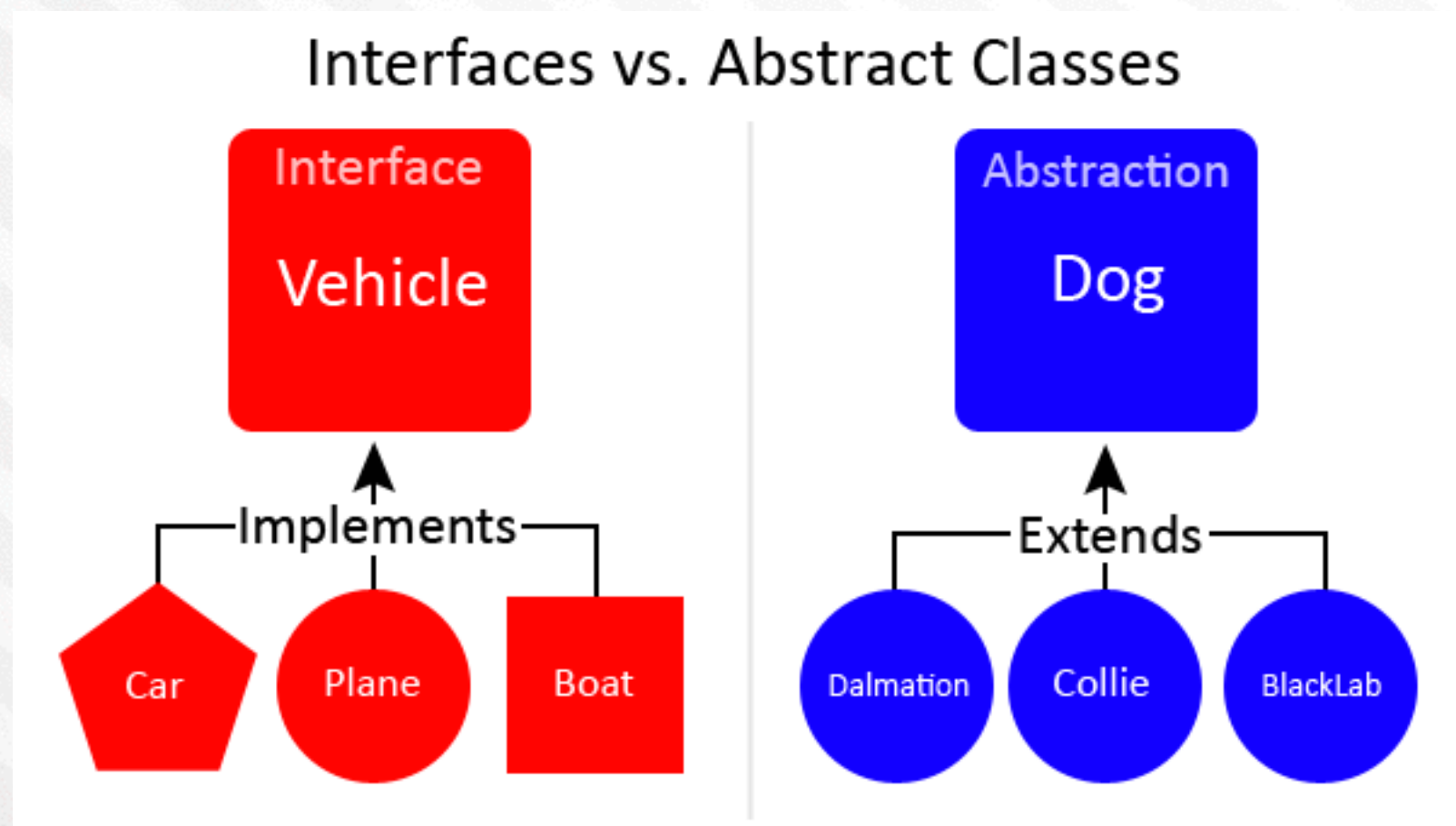
カプセル化（情報隠蔽）

- ・ 隠すべきものは隠す
- ・ 外部との結びつきを弱める



実装と抽象

- ・ メソッド名（機能名）が抽象
- ・ メソッド（機能）を記述するのが実装



ポリモーフィズム（多様性）

- ・ 主にクラスに対する考え方
- ・ 同じ機能名でもクラスが違えば違うということ